

活動報告

事業名	アドベンチャー・キャンプ ～防災キャンプで備える力を身につけよう～
ねらい	①普段の暮らしの中でライフラインが断たれたことを想像することは難しい。衣食住を持ち込むキャンプ活動をする事で、それらを考え、想像する力と災害時に備える力を身につける。 ②テント設営、野外炊飯などのキャンプ活動のなかから、日常では得がたい体験を通して、たくましい体と心を育む。 ③亜熱帯の森林や海を観察し、大自然の息吹を感じ取る機会とする。 ④集団生活の中で仲間と協力しながら、自分自身の力で考え、行動する態度を養う。
実施期間	8月16日(土)から17日(日)
実施場所	山原(ヤマバレ)海岸
対象	小学生高学年(5、6年生)、中学生、高校生
参加人数	12名
主催	沖縄県立石垣青少年の家
最終更新日	平成26年8月18日

活動の様子

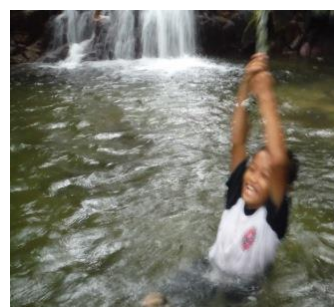


現場に着いて、地形を確認しながら、テントとト簡易トイレを設置しました。

今回のテーマは「防災キャンプ」空き缶を利用してご飯を炊きました。



タイワンツチイナゴを炒って、昆虫食にも挑戦！！
国連も推奨する人類に貢献する未来の有望な食料。
エビとそっくりな味でおいしい！



滝壺で水遊びサイコー



竹を割ってはしづくり。
均等に割れるかどうか検討中。

シュノーケルにも挑戦。
海の中は、トロピカルな生き物たち。

